

## 東成区地域生活支援システム「専門分野別実務者会議」会議要旨

●会議区分：障がい者支援

●開催回次：平成27年度 第2回

### 1. 開催日時

平成27年5月21日（木） 10:30～12:15

### 2. 開催場所

東成区役所 会議室

### 3. 出席者

#### 【委員】

東成区障がい者相談支援センター（1名）、精神障害者地域生活支援センターすいすい（1名）、大阪市知的障がい者相談員（1名）、東成区歯科医師会（1名）、東成区民生委員児童委員協議会（1名）、ひがしなり WELL-LINE（地域福祉活動サポーター：2名）  
東成区社会福祉協議会（1名）

#### 【その他】

オブザーバー（1名）

### 4. 会議要旨

#### (1) 地域自立支援協議会からの報告

- ・林委員（東成区地域自立支援協議会議長）より、近況報告をいただいた。
- ・5月8日（金）に平成27年度第2回東成区地域自立支援協議会が開催され、区民啓発講座について検討を行った。障がい者理解を深めるため、引き続き開催することが決定した。
- ・前年度は身体障がい者の方による講演とコンサートの2部構成であった。好評だったため、今年度も同じような形式での開催を予定している。
- ・今年度のテーマは発達障がいに関心をもち、平成28年2月上旬の開催を予定している。

#### (2) 平成27年度開催内容（こども向け啓発の取り組み）について

- ・前回会議を踏まえ、こどもに対する啓発の取り組みを検討するにあたって「やってみたいこと、楽しめるような取り組み、子どもがたくさん集まる場所」等について、各委員より発表いただいた。
- ・発表いただいた内容をポストイットに記載し、どの内容から取り組みを始めるか検討を行った。
- ・内容を決めただうえで、開催日程や開催場所、周知対象等の具体的な内容について検

討を行った。

～発表いただいた主な内容～

- ・区民まつりやふれあい広場にブースを出展する
- ・ほうえいさんぽを活用する
- ・子ども会の遠足やもちつき大会、運動会などに参加する
- ・校庭キャンプや地域の夏祭りに参加する
- ・折り紙や軽作業を一緒に行う
- ・紙飛行機とばし大会を行う

⇒障がいがある方もない方も、誰もが楽しく取り組めるものとして、“紙飛行機とばし大会”を行うことが決定した。

～啓発の具体的な内容として出された意見～

- ・開催は今年の9月下旬～10月頃の土曜日か日曜日を予定
- ・まずは東中本、宝栄地域をモデル地域として中心に取り組みをすすめることとし、東成区スポーツセンターが開催場所の第一候補となる。
- ・学童や放課後デイサービスの事業所などへは個別に周知を行ってはどうか。小学校に対しても個別ビラ等を配布する必要があるのではないか。
- ・よく飛んだもの、デザインが良い物などの表彰を行う他、みんなで大きな飛行機を作成しても楽しいのではないか。
- ・当日にサポートしてくれる地域の活動者やボランティア、講師の方等の協力を得られないか。

### (3) その他

- ・ほうえいさんぽの開催について周知・説明